

アメリカ
オハイオ州

フィンドレー大学・福井県奨学生制度

アメリカ・オハイオ州フィンドレー大学で、奨学生として留学し、グローバルな活動に挑戦しよう。
英語だけではなく、多様性、異文化を学べ、グローバルな視点を養うことができます。

この奨学生制度は、第2次大戦後、米国進駐軍の将校として福井県を訪れた際、
福井県民の復興への努力に心を打たれたアメリカ・オハイオ州フィンドレー大学デボウ・フリード前学長のご厚意により、福井県民のために2005年8月に創設されました。

奨学生に選ばれると・・・

- アメリカ・オハイオ州フィンドレー大学へ留学ができ、3つのコースから選択できます。
- 8月下旬入学から1学年度分（秋・春学期）の授業料が免除されます。

集中英語コース — 学部コース — 大学院コース

約11,000ドルから約45,000ドルが免除（※選択するコースによる）

フィンドレー大学の特徴



- 集中英語コースでは、会話力とライティング力の向上を図るとともに、アメリカ文化と生活への理解を深めることができるプログラムが組まれています。
- 教育・医療健康・薬学・ビジネス・人文社会科学・自然科学の6学部があり、カリキュラムが多彩で実践的なプログラムが組まれています。英語教授法や国際ビジネスなど専門性が高く、実践的な授業を受けることができます。
- 35か国の留学生がフィンドレー大学で学んでおり、各国の留学生との交流を通して多様性・異文化を体験することができます。
- 治安が良く、質の高い生活を誇る小都市フィンドレー市にあります。※デトロイトから車で約2時間

留学経験者の声

佐々木 菜緒氏（R1年8月からR2年3月留学。名古屋外国語大学在籍）

この留学で語学力を磨くだけでなく、国際的な観点から物事を捉えることの大切さを考えさせられました。日本語コミュニティがあるため異文化交流をする機会がたくさんあり、フィンドレーならではの活動を行うことができます。

このプログラムに参加することで、日本をはじめとする世界中の様々な文化や価値観、自分自身についても見直すことができます。そして、かけがえのない友人たちと互いに高め合うことができるでしょう。皆さんの人生を大きく変える出会いがきっとあります。あなたの応募を待っています！



三井 裕美子氏（R1年8月からR2年3月留学。敦賀市立看護大学在籍）



私は、「まずやってみる」という心持ちで様々な新しいことにチャレンジをしました。留学を通して、自分が新しいことを始めることへのハードルを下げる事が出来たと感じます。

フィンドレー大学は少人数制の授業を採用している大学であるため、先生と学生との距離は近く、有意義な留学生生活を過ごすために手厚くサポートをしてくださいます。また、授業内容やサークルも多岐にわたるので、自分がやってみたいことにどんどん挑戦することが出来る環境です。留学を考えている方は、是非フィンドレー大学への留学にチャレンジしてみてください！

● お問い合わせ先 ●

公益財団法人福井県国際交流協会

〒910-0004 福井県宝永3丁目1-1

TEL:0776-28-8800 FAX:0776-28-8818 Mail:info@f-i-a.or.jp

福井県国際交流協会HP

▶▶ <https://www.f-i-a.or.jp/>

※(参考)フィンドレー大学HP

▶▶ <https://www.findlay.edu/>



福井県国際交流協会



フィンドレー大学

概要・応募資格・応募条件など詳細は裏面をご確認ください

1. 概要

- (1) 募集人員: 学部、大学院、集中英語コースのうち、いずれか1名
(2) 特典: 令和3年8月下旬の入学から令和4年5月上旬(予定)までの1学年度分の授業料が免除(秋・春学期の授業料のみ)

(参考) 大学学部課程 1学年間(9か月)の留学経費の目安 (単位:ドル)

	公立4年制大学	私立4年制大学	フィンドレー大学奨学生
学費	26,290	35,830	免除
部屋代・食費	11,140	12,680	10,000
教科書代・文房具代	1,240	1,240	1,240
交通費	1,160	1,050	0
雑費	2,120	1,700	1,300
合計	41,950	52,500	12,540

(出典:Trends in College Pricing 2018,College Board)

※留学生は学内にある寮に入居が必須です。寮は大学内にあるため交通費はかかりません(旅行等の興遊費は除く)

※別途アメリカへの渡航費(約1,000ドル)、ビザ申請費用(160ドル)、海外旅行保険費用がかかります

2. 応募資格

当奨学生制度に応募することができるのは、次の(1)から(3)に該当する方です。

- (1) 原則として福井県内在住又は県内で高等学校卒業資格を取得された方(令和3年3月卒業見込みを含む)
(2) 留学終了後、福井県内で就職予定または引き続き福井県内企業に在職予定の方、もしくは、将来、留学の経験・成果を福井県へ還元する意欲のある方
(3) 心身ともに健康な方

ただし、次に該当する方の応募は認められません。

- (1) 日本国内に居住していない方(海外からの応募、一時帰国による応募は認められない)

«社会人の方も応募しやすいように、昨年度から応募資格が一部変更になりました»

企業等に在職する方で、留学中にも給与・手当等が支給される方も応募が認められます。

3. 応募条件

- (1) 成績証明: 高校の成績証明書又は大学の成績証明書が4段階の評価の3.0以上、優・良・可評価の良以上、A-D評価のB以上、100点満点評価の70点以上のいずれかの成績であること。
(2) 各コースの条件
①集中英語コース: 米国で生活を送るための最低限の英語力を有していること
②学部コース: TOEFL-iBTの成績が61点以上またはIELTSの成績が6.0以上
③大学院コース: プログラムによって異なるので、以下のウェブサイトを参照してください
(<https://www.findlay.edu/admissions/international/gradcriteria>)

4. 応募期間・応募先

令和2年8月1日(土)から10月31日(土)(必着)までに応募書類を(公財)福井県国際交流協会まで、簡易書留で郵送または持参してください。

5. 選考・通知の流れ(予定)

令和2年	12月中旬	面接
	12月下旬	フィンドレー大学に応募者の面接結果および大学所定の願書を含む応募書類を送付
令和3年	1月中旬～下旬	結果を応募者に通知、その後の手続きに関するご案内
	8月中旬	出発 ※現地到着日は後日通知

詳細は、募集要項をご確認いただくか、福井県国際交流協会までお問い合わせください。
募集要項・応募書類は、協会HP、県国際交流会館、県国際交流嶺南センター他で入手できます。